

 筑前町議会だより

うぐいす

いつまでも仲良く

(関連ページ P16)

- ▶ 3月定例会・臨時会 P2
- ▶ ロシアによるウクライナ侵攻に抗議する決議 ... P5
- ▶ 予算審査特別委員会 P6
- ▶ 町政を問う 一般質問 P10

●編集発行

筑前町議会広報特別委員会
電話 0946-42-6622



第65号

2022.5

3月定例会

3月2日から11日の10日間で開催された。
人事5件・補正予算5件・条例改正5件・当初予算7件等を
審査し、いずれも可決した。



田中 政浩 議長

コロナ禍から一步前進する まちづくりを

～後世に引き継ぐ一年に～



全文は会議録を
ご覧ください

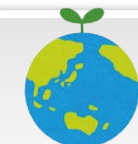
令和4年度
町長の
施政方針
(一部を紹介)



民間活力との連携

◆認可保育所の開設等

民設民営による認可保育所開設。
人口増を支える若い世代の
子育てニーズ対応を図る。



環境基盤整備

◆環境に配慮したまちづくり

ため池整備・サンポート協議・生ごみ処理
機の助成事業等、環境負荷を低減し
持続可能な地域づくりを進
める。

議会として
これらの実現を
注視していきます

人材活用

◆民間人材の活用を

外部民間人材等の協力を得て、ふるさと納
税や自治体DXの推進を図る。

※自治体DXとは…デジタル技術を
活用し、住民生活の向上を図ること。

企業誘致

◆町の雇用・魅力を向上

県道53号(久留米筑紫野線)の4車線化に
伴い、企業誘致の機運が高まる。複数企業
の早期建設に期待。

新人事の紹介

◆教育長(新任)

宮崎 敏宏 氏

◆教育委員会委員(新任)

浦山 敏弘 氏

◆人権擁護委員(再任)

田中 富久美 氏

◆固定資産評価審査委員会委員(再任)

三浦 航 氏

◆甘木・朝倉広域市町村圏事務
組合等公平委員会委員(新任)

泉 高杉 氏

※退任人事については
16ページをご覧ください

3年度 補正予算 補助金の有効活用で (主なもの) 住民サービス向上

増額

障害者自立支援給付事業

4016万円

障害者自立支援医療給付費負担金
(国) 2008万円
(県) 1004万円 それぞれ充当

新規

三輪小学校北側校舎 外壁改修工事

6761万円

防災・減災・国土強靱化緊急対策
事業債 4450万円充当
学校施設環境改善交付金(国)
2225万円充当

令和3年度一般会計予算の総額

144億3232万円

(3/29臨時議会分も含む 内容は4ページ)

新規事業が目白押し

4年度 予算

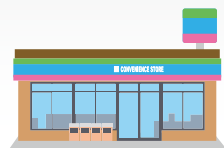
(主なもの)

歳入歳出予算 128億1413万円

新規

納税がキャッシュレス・
コンビニで可能に

3245万円



新規

オンデマンドバスの
実証運行

1700万円



※利用者の予約に応じて運行するバス
(決まった運行路線や時刻表なし)

新規

一般客も乗車
できるスクール
バス購入の補助

2800万円

新規

夜須中学校の
中庭がキレイに
生まれ変わる

1000万円

増額

障害者自立
支援給付費

5078万円増え
7億4468万円

(令和3年度予算との比較)

令和4年度一般会計予算修正案を可決

「埋蔵文化財センター実施設計業務委託料」を削除

修正可決に至った経緯

令和3年
5月28日

全員協議会において、文化財事務所基本計画について教育課より説明を受ける。

令和4年
3月8日

全員協議会で、教育課より当該議案の追加説明を受け、協議する。納得のいく回答を得られず、もつと議論を深める時間が必要との意見を全員協議会で確認。修正案の提出準備にかかる。

3月10日

予算審査特別委員会において、修正案が委員から提出され、全会一致で可決。その後、修正案を除いた予算原案を可決。委員会では「修正可決」と決する。

3月11日

本会議において、予算審査特別委員会委員長から修正案の報告後、修正案を可決。その後、修正案を除く予算原案を可決し、令和4年度一般会計予算は「修正可決」と決定した。

修正理由

(概要版) ※原文は会議録をご覧ください



「埋蔵文化財センター実施設計業務委託料」は、施設建設にあたり協議が十分になされたか疑問が残る。このような大型施設建設の場合、重要になるのは基本構想の熟議と合意形成であり、委員会で説明はあったものの短時間での報告と質疑しかできなかった。同センターが町民の誇れる財産になるためにも、しっかりとした協議を踏まえたのち、再度予算提案されることを求め、修正案を提出するものである。

議会臨時会



令和4年第1回臨時会(1月20日)

◇専決処分の報告

令和3年度一般会計補正予算(第10号)

・子育て世帯への臨時特別給付金

◇令和3年度筑前町一般会計補正予算(第11号)

・国保特別会計等の繰出金減額

・住民税非課税世帯等への臨時特別給付金

令和4年第2回臨時会(3月29日)

◇令和3年度筑前町一般会計補正予算(第13号) 1億5312万円

・民間事業者による超高速光ブロードバンドを整備し、将来的に安定した情報通信サービスの提供を図る。

3月定例会その他の議案

◇筑前町職員の育児休業等に関する条例の一部改正
妊娠・出産・育児と仕事の両立支援を推進

◇期末手当の削減

◆人事院勧告等を受け削減するもの
◆町議会議員期末手当の削減
◆特別職の職員で常勤のもの
の期末手当の削減(町長・副町長・教育長)
◆一般職の職員の期末手当の削減

◇筑前町消防団員の定員、任用、給与、服務等に関する条例の一部改正

問 団員等の報酬改定内容は、団員の労苦に対して、新たに出勤報酬を創設。また、国の基準等に基づき増減はあるが、他自治体の状況も踏まえ、全体を総合的に勘案して団員報酬等の見直しを行った。

全会一致で
可決

ロシアによるウクライナ侵攻に抗議する決議

ロシアに対する
非難決議を可決

2月24日、ロシアがウクライナに対して軍事侵攻を行いました。国際社会はロシアに対し、武力による国家主権侵害に当たるとして、厳しく非難し経済制裁を強めています。

しかし、ロシア軍の攻撃は止むことなく、ウクライナ民間人の死傷者が続出しています。特に高齢者や子どもを連れた親たちが、故郷を離れて逃げている様子を見ると胸が痛みます。

一刻も早く戦火が収まり、和平が結ばれることを願って、筑前町議会はロシアに対する非難決議を全会一致で可決しました。決議文は以下の通りです。

ロシアによるウクライナ侵攻に抗議する決議

令和4年2月24日、ロシアはウクライナへの全面的な軍事侵攻を開始した。この行為は独立国家の主権を踏みにじる暴挙である。

今回のロシアの行動は明白な国際法違反であるとともに、世界の平和と安全を脅かすものであり、断じて容認することはできない。

筑前町は、旧陸軍大刀洗飛行場の歴史をとおりて戦争の悲惨さを学び、恒久平和を内外に広く訴えてきた。

ウクライナ全土の人々が直面している現実には想像に耐えがたく、ロシアの一連の行動を断じて許すことはできない。

ここに筑前町議会は、ロシアによるウクライナへの侵攻および主権侵害に断固抗議するとともに、直ちにロシアが攻撃を停止し、無条件で撤退することを強く求める。

以上、決議する。

令和4年3月11日
筑前町議会

心より哀悼の意を表明

3月定例会最終日である3月11日(金)の本会議前、田中政浩議長の発声により、町執行部と議員全員で黙とうを捧げました。

今年で11年目になる東日本大震災及びロシアによるウクライナ侵攻で亡くなられた方々、また、筑前町にご実家があり、先日の自衛隊航空機事故で亡くなられた田中公司一等空佐、同乗の植田竜生一等空尉を追悼しました。





予算のゆくえは？

～予算審査特別委員会～

横山 善美 委員長のもと、令和4年度一般会計および特別会計の予算審査特別委員会を3日間の日程で行った。

各課からの予算説明に対し、委員からの質問は45項目にわたった。その中から一部を紹介。

財政

問 公用車は、購入して町内事業者で管理すべきでは。

答 リース車は75台中32台で増加傾向にある。費用対効果を検討してからの選択。

(財政課長)

人材活用

問 企業版ふるさと納税の推進委託料の内容は。

答 寄付見込み企業の紹介を専門の事業者・私人に委託するもの。

(企画課長)

納税

問 キャッシュレス・コンビニ納付の内容は。

答 スマホ決済アプリでも支払い可能。県内市町村の状況等を参考にしたい。

(税務課長)

選挙

問 選挙運動公費負担金の内容は。

答 選挙運動用自動車・ビラ・ポスターについて公費負担する。

(総務課長)



子ども・子育て

問 12歳未満の子どもへのコロナワクチン接種は。

答 本人や保護者などが十分に理解された上で、接種を行っていただきたい。

(健康課長)

問 保育所新設によって、待機児童は解消されるか。

答 国の実施する待機児童調査では、昨年度の29名から4名へ減少する見込み。

(こども課長)



教育

問 めくばーるとコスモス図書館の蔵書には、それぞれに特色があるのか。

答 歴史と平和はめくばーる、食と農はコスモスというように、分野によって特色を持たせている。

(生涯学習課長)



問 中牟田小学校区内に住宅が増えている。現在の学校規模で対応できるのか。

答 教室の問題が出てくるので、新入学児童の人数データを注視しながら検討していく。

(教育課長)

暮らし

問 自治体DXの利便性と工程は。

答 来庁することなく各種申請手続き・公共施設の利用確認や予約がオンラインで可能となる。令和7年度の完了を想定。

(財政課長)

問 コスモスプラザ食堂閉鎖後は。

答 利用者に支障がないように弁当を提供する。

(福祉課長)

問 住宅用再生可能エネルギー補助金の内容と設定根拠は。

答 太陽光発電・蓄電池にそれぞれ上限10万円。年間新築数の3分の1を設定。

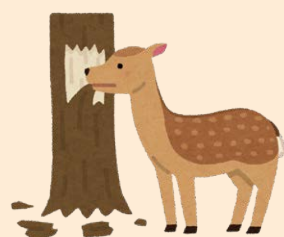
(環境防災課長)

環境と農業

問 有害鳥獣捕獲報償費の内容は。

答 国の報償金に、町から1頭あたり9千円の報償金を上乗せ。令和4年度から3ヶ年限定。

(農林商工課長)



問 交通安全施設整備事業増額の内訳は。

答 地元要望への対応や、通学路危険箇所点検結果も反映しながら増額になった。

(建設課長)

問 空き家対策計画の見直しは。

答 空き家バンクや老朽危険空き家除却補助を促進。

(都市計画課長)

令和4年 3月定例会(全会一致で可決・同意した議案等)

条例	可決	筑前町職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例の制定	人事案件 同意	適任	人権擁護委員の推薦
		筑前町議会議員の議員報酬及び旅費等に関する条例の一部を改正する条例の制定		同意	筑前町固定資産評価審査委員会委員の選任
		筑前町特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例の制定		同意	甘木・朝倉広域市町村圏事務組合等公平委員会委員の選任
令和3年度補正予算	可決	令和3年度筑前町一般会計補正予算(第12号)	令和4年度予算 可決	可決	筑前町教育委員会教育長の任命
		令和3年度筑前町国民健康保険事業特別会計補正予算(第3号)			筑前町教育委員会委員の任命
		令和3年度筑前町後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)			令和4年度筑前町工業用地造成事業特別会計予算
		令和3年度筑前町下水道事業会計補正予算(第3号)			令和4年度筑前町下水道事業会計予算
		令和3年度筑前町水道事業会計補正予算(第2号)			令和4年度筑前町水道事業会計予算
その他	可決	町道の路線認定	発議	可決	ロシアによるウクライナ侵攻に抗議する決議
		町道の路線廃止			

令和4年 3月定例会(賛成多数で可決した議案等)

区分	議案名	寺原 裕明	柳 雅明	持山 英幸	石橋 里美	木村 和彦	深野 良二	田口 讓司	山本 一洋	奥村 忠義	山本 久矢	木村 博文	河内 直子	横山 善美
条例	可決													
	可決													
令和4年度 予算	可決													

令和4年 第1回臨時会(1月20日)

専決	可決	令和3年度筑前町一般会計補正予算(第10号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
予補算正	可決	令和3年度筑前町一般会計補正予算(第11号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

令和4年 第2回臨時会(3月29日)

予補算正	可決	令和3年度筑前町一般会計補正予算(第13号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
------	----	------------------------	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

議長 田中政浩は、賛否同数以外採決に加わらない。○は賛成、●は反対、欠は欠席、退は退席。

町民の皆さんの声を

届けるために

議員14人が総力をあげて執行部に提案

コロナ禍での支援を!!

新型コロナウイルス臨時交付金事業提案書を提出

総務建設・文教厚生常任委員会、住民からの意見や要望をまとめ、感染拡大の影響を受けている地域経済や、住民生活を支援するための事業19項目を考案し、これからの事業に取り組み、提出した。

※新型コロナウイルス臨時交付金：地域の実情に応じて、事業が実施できる交付金



令和4年1月17日提出

ため池に関して(うぐいす64号のつづき)

ため池調査報告書を提出

総務建設常任委員会は、昨年度から取り組んできた、ため池の現状視察・地域住民の意見や要望をまとめた報告書を町長に提出し、ため池の今後について意見交換をおこなった。

農村環境整備事業で劣化・地震耐性評価や土砂堆積状況調査が始まる。(劣化調査は、3年度から実施)

これからも議会は住民の皆さんの意見や要望が行政に反映されるよう取り組んでまいります!



令和4年2月1日提出



一般質問

町政のここが聞きたい!



3月議会定例会では、5名の議員が一般質問を行い、町政全般の現状や方針について報告や説明を求めた。

◆木村 和彦 議員…………… P11

農家の負担軽減を

◆石橋 里美 議員…………… P14

安心して子どもが通学できる環境づくりを

◆寺原 裕明 議員…………… P12

不登校児童・生徒への対応は

◆河内 直子 議員…………… P15

グリーンベルトの設置はいつになるのか

◆柳 雅明 議員…………… P13

障がい者にもっと配慮が届くように

※一般質問に関する記事は質問者自身で作成しています。
詳細は会議録をご覧ください。

会議録は
こちら➡



3月定例会
ライブ配信アクセス数

226件

いつでもどこでも
議会傍聴!



議場ではアクリル板設置や消毒などの感染防止対策をおこなっています。
一般質問者はマスクを外して質問をする場合があります。



き むら かず ひこ
木村 和彦
議員

農家の負担軽減を

工事を断念することがないようにできる限り対応する

ため池特別措置法の
実施内容は

木村 今年度から始まる
調査内容は。

農林商工課長 劣化調査は、60箇所のため池を対象に堤体・洪水吐きや取水施設等の劣化状況について危険性の評価を行う。
地震・豪雨耐性調査は、8箇所を対象に満水状態の設定で地震と豪雨を合わせての耐性評価を行う。

改修工事の負担割合は

木村 工事が必要となった場合、受益者負担が高額になる。負担割合の減額は。

町長 費用負担が要因で農家が工事を断念することないよう、軽減に努力する。

土砂浚渫が必要では

木村 大量の土砂が堆積して貯水量が低下している。浚渫工事の計画はあるのか、また工事費用は。



堆積している土砂(牧の池)

町長 貯水量低下は農業水利施設の機能低下だけでなく、下流域の浸水災害にもつながるので、防災対策としても浚渫は必要である。4年度から全てのため池土砂堆積状況を調査し、5年度以降に順次浚渫を進めていく。費用については緊急浚渫推進事業債を活用する計画であり、負担軽減にも努力する。

ため池の安全対策は

木村 ため池に監視カメラ・水位センサー設置を要望する地区があるが。

農林商工課長 設置費用は農業水路等長寿命化・防災減災事業を活用して支援する。

調整池として活用は

木村 安全対策を図り浚渫工事等をおこなえば平時は憩いの場所として、また豪雨時は下流域の防災・減災の調整池として活用できるのでは。

その他の質問

国道や県道を潜る水路の改修工事進捗状況や今後の計画について

農林商工課長 洪水被害の軽減が見込まれる調整池としての活用は防災対策としても必要である。
今後は、農業水利施設として長寿命化対策を取っていくとともに防災・減災へ向けた調整池としての活用を検討する。



不登校児童・生徒への対応は

関係機関と連携した支援体制の充実を図る

不登校問題の解消に向けた取り組みを

寺原 不登校の要因をどう捉えているか。

寺原 家から出ない児童・生徒への対応は。

教育課長 一概には言えないが、集団生活になじめない、ゲーム依存による生活習慣の乱れ、登校に対する考え方の多様化等が挙げられる。

寺原 中学校を卒業した生徒の進路は。

教育課長 ほとんどの生徒が進学している。

寺原 不登校児童・生徒への具体的対応は。

教育課長 教育委員会としては、スクールカウンセラーやスクールソーシャル

ワーカーを配置している。不登校児童・生徒が利用している町の教育支援センターでは、学習支援だけでなく、集団での活動や体験学習等も行いながら、集団生活に適応できるように努めている。

寺原 不登校児童・生徒をつくらないための取り組みはされているか。

教育長 まず、情報共有を行い、学校に来やすい環境づくりをする。次に外部の専門家を活用して、相談できる体制づくりをする。さらに学校を休みがちな児童・生徒の早期把握・早期対応に努める。また、学校に来たくなるような魅力ある学級・学校づくりを行う。

教育支援センターやフリースクール等との連携については、児童・生徒の希望を尊重した上で、支援

寺原 朝倉市にある「フリースペースよつば」には、本町からも数名が参加し、学習や体験活動を通して進路獲得に努めている。是非、筑前町からの支援もお願いしたいが。

教育課長 国は、フリースクールに通う日数も学校の出席日数として認めており、「よつば」も同様の扱いとなっている。朝倉市や東峰村からの支援もあるということなので、そこも考慮しながら対応していきたい。

寺原 裕明
議員

てら はら ひろ あき

柳 雅明
議員

やなぎ まさ あき

共生の社会を目指して迅速で丁寧な対応を

柳 障がい者の相談窓口は。

福祉課長 相談窓口は三輪地区めぐばー内の福祉課、夜須地区のコスモスプラザの社会福祉協議会の2ヶ所で、連携して相談に応じている。



いつでも気兼ねなくご相談を

柳 障がい者及びそのご家族が直面された問題で、納得された事例があれば。

福祉課長 ①身体障がい者の相談
公共施設のバリアフリー

に關すること、町の施設・道路・公園などはバリアフリー基準に基づき、整備を進めていることを説明して理解いただいた。

②知的障がい者及び精神障がい者の相談

利用するサービス事業所で、障がい者に対する理解や配慮が足りないとのこと、障がい者本人と、事業所双方の聞き取りを行い、誤解があった部分を調整し問題解決を図った。

柳 国・県が進めている「障害者差別解消推進地域協議会」の設立についての動きは。

福祉課長 県内6割程度の自治体が設置している。当町も設置に向けての検討を行っている。朝倉地区障がい者自立支援協議会で、今後も引き続き設置に向けた準備を進めていきたいと考えている。

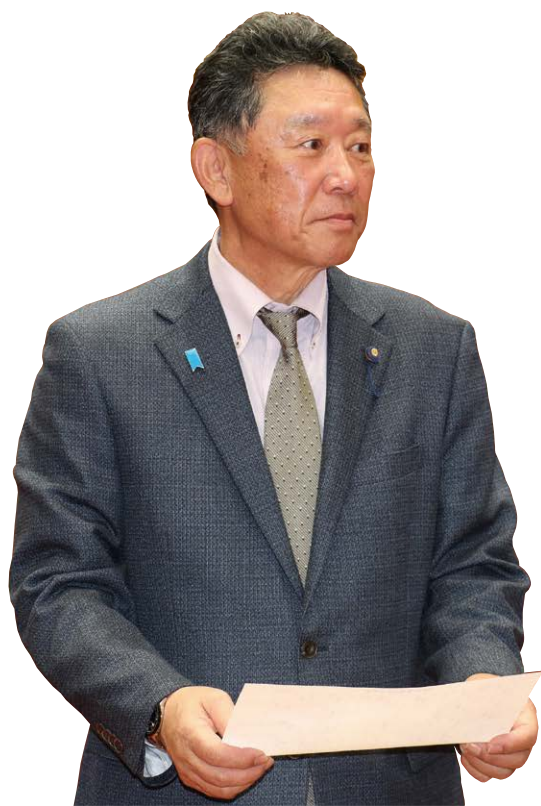
医療的ケア児及びその家族に対する支援の充実を

柳 「医療的ケア児及びその家族に対する支援に関する法律」が施行され、これからの支援の方針は。

福祉課長 相談窓口を、福祉課・健康課・子ども課・教育課の各課がワンストップ体制となるよう支援していく。

こども課長 保育所に医療的ケア児を受け入れる場合は、各機関と連携を図り対応する。

健康課長 医療機関等からの情報提供で把握しており、妊娠・出産・子育て相談センターの対応として、支援を行っていく。



障がい者にもっと配慮が届くように

障害者差別解消支援地域協議会の設置を進める

安心して子どもが通学できる環境づくりを

関係機関との情報共有の在り方を検討していく

通学路危険箇所の把握を

石橋 令和3年度の通学路交通安全プログラムの中には、元年度や2年度の新規要望箇所で区長からの申請待ちというのがあるが、区長からの申請が上がっていない理由は。

建設課長 通学路の危険箇所を各地方分会から各学校に提出されるが、区長に報告されないまま提出される事案もある。



区長が危険箇所を把握していない箇所もあり、教育課との連携や情報を共有し、地域の危険箇所の改善に努めていく。

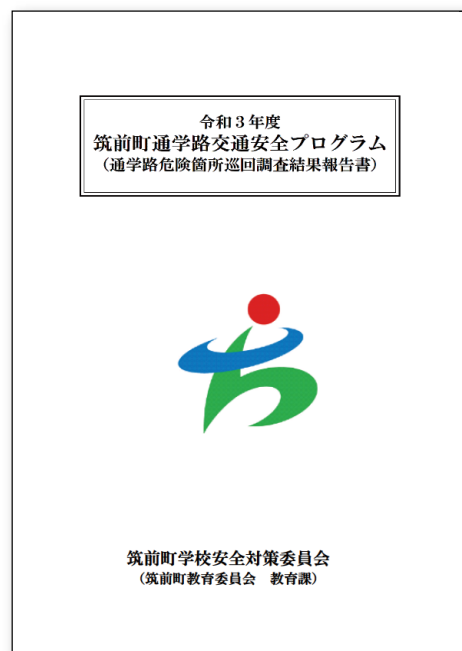
石橋 令和元年度に外側線など安全施設等の補修要望があった箇所は、既に2年も経過しているにもかかわらず、区長からの申請待ちと記載され補修もなされないままになっている。速やかに対応するよう要望する。

石橋 危険な通学路の情報を、要望された保護者や地域住民の方を含め、一人でも多くの町民の方へ提供するため、交通安全プログラムを町のホームページにも掲載するべきでは。

教育課長 通学路の安全を図るためにも、前向きに検討する。

石橋 未来を担う大切な子どもたちが怪我や尊い命が奪われないように、町は関連する部署間の情報共有を図り、安心して子どもが通学できる環境づくりに取り組むべきでは。

教育課長 危険箇所を具体的に事業化に結び付けるために、関係機関との連携は大変重要であり、また各区及びPTAとの情報共有が重要であるとも認識しており、関係機関との連携また情報共有の在り方を今後も検討していく。

河内 直子
議員

グリーンベルトの設置はいつになるのか

入学式までを目標に完了させたい



早急な整備が待たれる通学路

安全な通学路の確保を
河内 野町の通学路のグリーンベルトの設置は年度末になるといついてたが、いつになるのか。
建設課長 県より5月末までには完了すると聞いている。工程的に可能であればグリーンベルトについては、入学式までにと、県にお願いしている。

事故が心配
河内 本庁玄関前の進入路を逆走している車が見受けられる。進入禁止の立て札を立てたらどうか。
財政課長 進入方向を誘導する矢印の塗装補修をおこなう。

住居表示の整備を
河内 住居表示・飛び地の整備を、長期的展望をもつて進めるべきでは。

総務課長 類似団体(自治体)等の調査、区長さん方の意見等を聴取し、必要に応じて検討したい。

第9期介護保険制度の見直しに提言を

河内 制度の見直しは利用者家族の実態に基づき、制度をよりよい方向に改善するよう、国に提言すべきでは。

町長 グループ別保険料は、地方と都市の格差をますます広げていく一つの要因と考えている。これ以上の介護保険料の引き上げについては、反対していきたい。

学校給食に異物混入

河内 給食への異物混入についての原因は。

教育課長 いつどのように混入したか不明。金属片が何の一部だったか確認できていない。

河内 原因の究明を早急に行い、二度と同じことが起こらないよう万全の手立てを取ってもらいたい。



まちかどインタビュー



町内で元気に活躍されている、仲良しのおふたりにインタビューをおこない、元気のおすそ分けをいただきました。



はらぐち あけ み
原口朱實さん
(83歳)

新聞集金と、シルバー人材センターの仕事としてファーマーズマーケット「みなみの里」で働いています。集金や通勤は軽トラックで、安全運転を心がけ、スピードは控えめにしてゆっくり走っています。

千鶴子さんとは同じ組内で、大の仲良し。いつまでも元気で働きたいです。



ファーマーズマーケット「みなみの里」に野菜や餅をだしています。夏野菜の季節になると、「ししとう」などを出し、餅は一度に2臼で7キロほどついて、10月から5月ごろまでの間に出しています。今からの季節は、ヨモギ餅のシーズンとなり、森の周辺で、きれいに生育している「ふつ」の葉をつんで材料にしています。



おおぶ ちづこ
大武千鶴子さん
(75歳)



笑顔が素敵なおふたり。突然のインタビューにも、快く応じてくださいました。いつまでも若々しく元気にご活躍ください!



令和4年6月定例会日程(予定)

6月3日(金)~6月10日(金)

一般
質問

6月7日(火)・8日(水)

※日程は変更になる場合があります

一般質問通告書は、5月23日以降、ホームページで公開する予定です。支所窓口や議会事務局でも配布しています。

子どもたちのため、長きにわたりご尽力いただきありがとうございました。



前教育長
入江哲生さん

これからもお元気で!!



教育委員会委員
砥上淳一さん
(R4.5.27任期満了)

編集後記

何故、人は過ちを繰り返すのだろう。ロシアのウクライナ侵攻のことである。今の時代に軍事侵攻が再び起こるとは想像すらできなかった。

悲惨な映像を見るたびに悲しみと共に怒りが込み上げてくるのは私だけであろうか。

私たちは、先の大戦で島民を巻き込んだ沖縄戦等、戦争から得るものは何も無いことを学んでいる。残るは復興までの苦しさだけである。

平和の尊さを学び、伝えていくことが、いかに大切であるかを考えなければならぬ。
(木村 和彦)

発行責任者

議長 田中 政浩

議会広報特別委員会

委員長 石橋 里美
副委員長 柳 雅明
委員 寺原 裕明
委員 木村 和彦
委員 木村 博文
委員 河内 直子